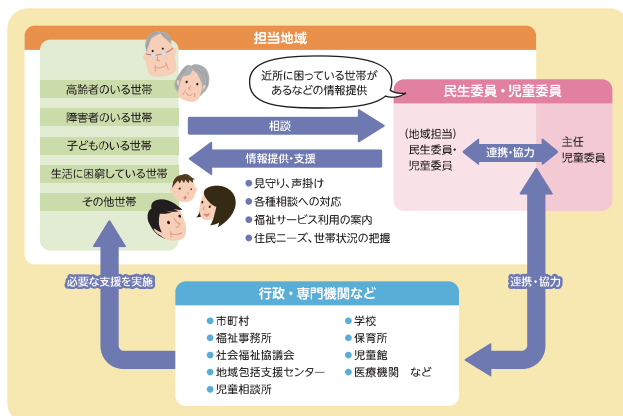


質疑事項	回	答
<p>町浦住宅（矢本東保育所跡地に建設された市営住宅（復興住宅））への案内標示について</p> <p>住宅へ通じる入り口となる交差点に案内標示板の設置を願う。</p>		<p>元の矢本東保育所跡地に建設されたが、わかりにくいのは、ご指摘の通り。市内の全ての復興住宅の整備完了後に、新たな管理計画を策定する。個別の住宅の場所について、案内標示されるよう、担当課に伝える。</p> <p>標示板の設置については、適度な場所が民有地であり、設置交渉が円滑にいった場合に設置の可能性がある。（開催後、所管課調査内容）</p>
<p>歩道整備</p> <p>歩道の側溝のフタがガタガタで歩きにくく、危険である。</p> <p>また、ヨークベニマルの出口に段差があり、危険である。（カートで転んだ）</p>		<p>建設課には、いろいろな問題点についてはお願ひし、直してもらっている。議員に言っていただいてもいいし、直接、建設課に相談でもいい。</p>

テーマ2 市政に関する自由意見

質疑事項	回	答
<p>「住民本位の行政」という基本姿勢について市職員の本気度が疑問</p> <p>住民からの意見要望に対しては、何々だからできないという回答がくる。市議会議員から同じ意見要望を出すと即実行するという事実があった。住民からの意見要望は軽んじるという姿勢が見え隠れしていることが心配。</p>		<p>誰からの要望についても聞くように、また説明責任を果たすように市の職員に伝える。</p> <p>不快な思いをさせて申し訳ない。市長から市民の相談には丁寧に対応するように指示されており、誰からの要望にも分け隔てなく対応させていただく。（開催後、所管課調査内容）</p>
<p>市議会議員へ要望</p> <p>議員の方々には、より地域活動、行事に入って実情を知ってほしい。</p>		<p>そのとおりである。</p> <p>各議員が市からの案内に、どの程度出席しているか公表すべきと議会内で検討している。</p>
<p>野蒜の慰霊碑の周辺の土地管理</p> <p>慰霊碑のすぐ近くはきれいだいが、周辺の土地に草が生い茂っている。管理はどのようになっているのか。</p>		<p>契約上、周辺の買い上げした部分の土地は、市で除草すべきであるが、予算の関係で年1回しか草を刈れない。民家の周辺は要望あれば年に2回。しかし、人が少ない宮戸地区では、刈られないので、自分で草刈りしている状況。目に入るところだけの管理になっているので、市で責任をもって管理させたい。</p> <p>今後については、各担当課で調整して鋭意、環境整備に努める。（開催後、所管課調査内容）</p>
<p>矢本西集団移転団地のコミュニティ形成について</p> <p>二反走の集団移転地のコミュニティ形成がなかなか難しい。従来から居住していた地区の住民と市内各地から移転してきた住民との関係性。</p>		<p>移転先ではコミュニティが希薄である。協力していく体制づくりへの努力が必要かと思う。すでに活動していただいているが、市民に身近な民生委員児童委員の皆さんにもさらにお力をお借りしたい。</p> <p>状況は聞いている。所管の市民協働課とも相談しなければいけないと思っている。</p> <p>現状、改善されてきていると状況把握しているが、今後は、状況を見ながら随時、対応していく。（開催後、所管課調査内容）</p>
<p>東松島市の学力について</p> <p>若い子育て世代、中でも東松島市出身の子育て世代が、市内に住みたくないという声を聞いている。18歳までの子ども医療費の助成など、本市は大変助かるのだが、市内の学校の学力が低くて印象が悪く影響している。</p>		<p>学力については、毎回のように教育長に一般質問しているが、ゴール、目標の設定について、なかなか言明しようとならない現状がある。学力が高い先進地として秋田県の自治体など、議会の会派で視察も行っている。また国語力が重要であるということを提言している。学校は特殊な現場であり、民間の校長等の導入は消極的である。</p>



▲民生委員児童委員の活動イメージ図
福祉行政と地域住民のつなぎ役として重要な役割を担っています



▲非常に熱心な質疑、意見交換がありました